



東濃西部少年センター

		多治見	瑞浪	土岐	センター	合計	少年相談
10月	指導件数	0	0	1	0	1	電話 7
	内女子件数	0	0	0	0	0	メール 5
	声かけ件数	666	22	379	70	1,137	合計 12

《センターより》

10月の指導結果は上記のようになりました。お疲れさまでした。

指導内容は、自転車無灯火 1名でした。日没が早くなり、子どもたちを気遣って、帰宅を促す声かけが多かったです。ありがとうございました。

ある地区の指導日誌から、原文のままで紹介

- ・コンビニで買い物をする小学6年男子2名が、店員さんに暴言をはく。騒がしいのも迷惑と言ってみえる。小学校へ連絡を入れます。
- ・7時過ぎにゲームセンターにて、母親が小学2年生の子どもを連れて来てゲームをしていた。どういふ家庭か疑問に思った。

4月～10月までの指導と声かけの件数、相談件数を前年と比較してみると、

	21年度	20年度	増減
指導数	63	65	-2
	8	12	-4
声かけ	7,854	8,319	-465
電話相談	56	54	2
メール相談	56	30	26

左の表のようになります。(指導数の下段は、上段の内の女子の数です。)

指導数としては、全体に減少傾向です。自転車の無灯火・2人乗り、駅構内や公共施設でのマナー注意がほとんどです。

電話・メール相談は、約80%が保護者からです。

11月は「全国青少年健全育成強調月間」です。

土岐地区では、11月5日(木)JR土岐市駅前、瑞浪地区では、11月10日(火)JR瑞浪駅前・ピアゴ瑞浪店・バロー中央店で、それぞれ広報啓発活動を行いました。



(JR土岐市駅前での活動のようす)



(ピアゴ瑞浪店での活動のようす)

高校のMSリーダーズのみなさんも参加されて、一緒に活動しました。

参加された指導員のみなさんお疲れさまでした。

